

福島第一原子力発電所の敷地境界外に影響を与える リスク総点検に関わる対応状況 (1/2号機排気筒ドレンサンプルピットの状況)

2016年6月30日

TEPCO

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1

(リスク総点検番号:19-2) 1/2号機排気筒ドレンサンプルピットへの対策

TEPCO

【これまでの経緯】

- 1/2号機排気筒周辺については、現在も雰囲気線量が高く調査が困難なエリアである(最新の雰囲気線量は、2015年9月17日、10月26日公表済)。
- 1/2号機排気筒ドレンサンプルピット周辺は、遠隔重機等を用いて既設構造物の配置状況を調査済みである(2015年12月17日公表済み)。

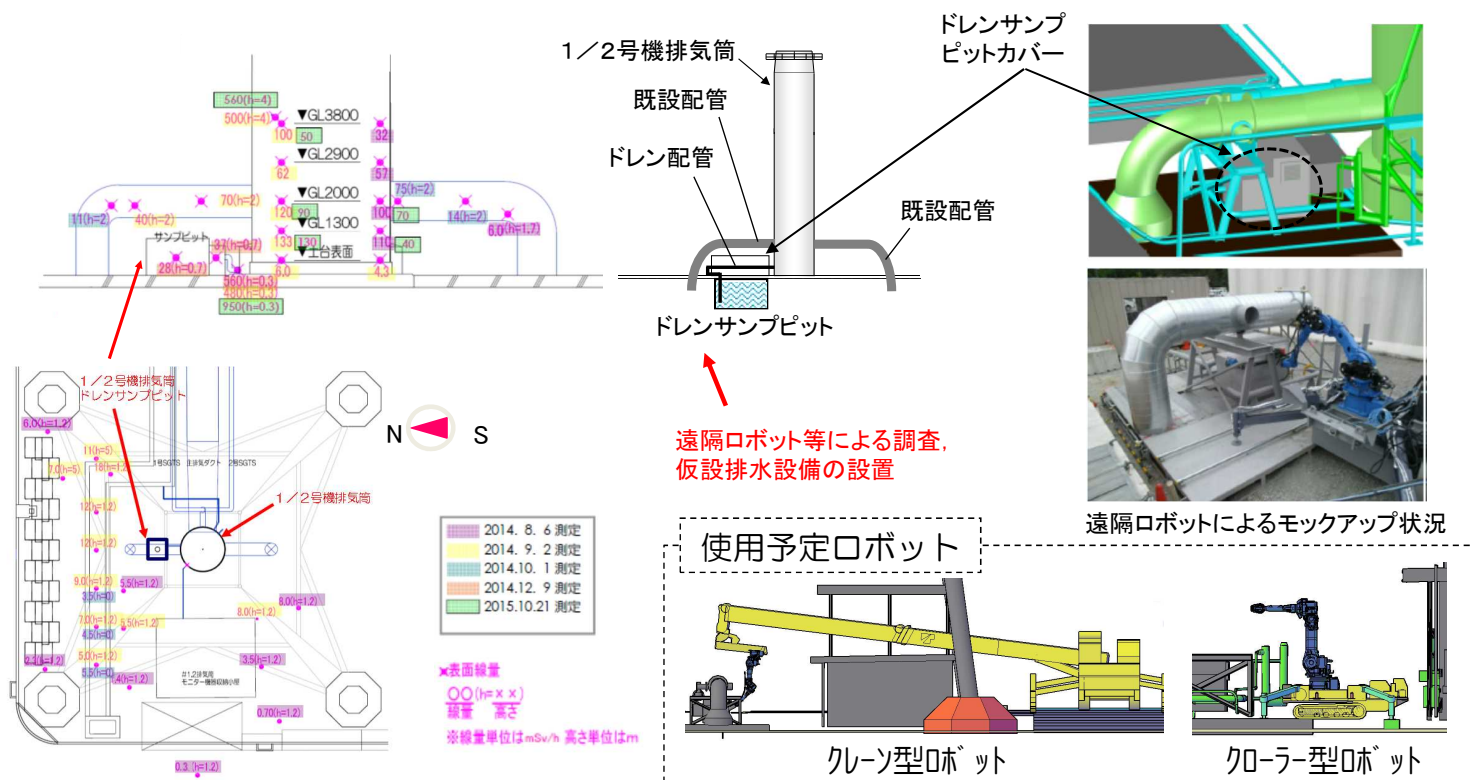
【実施内容】

- 1/2号機排気筒ドレンサンプルピット内のたまり水について、遠隔ロボット等で水位・水質の調査並びに仮設排水設備を設置する。
- 狭隘部及び干渉物による作業の困難さから、遠隔ロボット等による作業成立性をモックアップにて入念に確認しており、7月下旬頃より現地準備作業を開始予定。

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2

■ 1/2号機排気筒ドレンサンプルピット内のたまり水について、遠隔ロボット等を用いて水位・水質の調査並びに仮設排水設備の設置を行う。



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社